

平成27年度 学校評価実施報告書

3 2回目評価

学校名(西陵中学校)

・重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定 ・各項目にねらいを定めた取組の計画・実施 ・取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定						自己評価		学校関係者評価	
アンケート実施結果、その他指標の結果について整理						評価日	平成28年2月25日	評価日	平成28年2月29日
						評価者・組織	学校評価委員会	評価者(いずれかに○)	学校運営協議会 学校評議員
分野	評価項目	自校の取組	アンケート項目・各種指標	アンケート結果・各種指標結果		分析 (成果と課題)	自己評価に 対する改善策	学校関係者評価による 意見	学校運営協議会・ 学校評議員による 改善に向けた支援策
1	確かな学力	読書活動の習慣化	朝読書の継続実施と図書室活用授業の展開	生徒に読書する姿が見られますか	肯定的な回答が68%から42%に減少	⇒	前期に比べ後期の回答数のほうが多かったため、回答としては、より正しい数値であると考え。家庭学習・読書共に5割に満たない。	⇒	電車でもバスでもいい大人がケータイでゲームをする時代。そういう大人の姿を見て本を読もうと思う子供が増えるわけがないと思う。新聞すら読まずケータイのニュースで読める時代になってしまった。
		家庭学習の充実	基礎学力の定着を目指した家庭学習課題の活用	家庭学習は十分ですか	肯定的な回答が61%から42%に減少				
2	豊かな心	規範意識の育成	「挨拶・時間・清掃」を指導の3原則と位置づけ	生徒の挨拶はしっかり出来ていますか	ルールについては前期と変化はなかったが、挨拶については肯定的な意見が11%減少	⇒	形として表れにくい部分ではあるが、挨拶については前期より低いことが気になる。	⇒	地域の子どもが本当に少なくなったと感じる。学校は落ち着いているし、地域での子供の様子も以前に比べて落ち着いているように感じが、寂しく感じることも多い。
		生徒会活動の活性化	学校行事を創ることを通して豊かな心を育成する	生徒に十分な説明をする力が身についていますか	肯定的な回答は67%から60%へ減少				
		人権に対する意識の向上	心を育てる人権教育の計画的実施	生徒に自ら解決しようとする態度が見られますか	肯定的な回答は82%と前期と大きな変化はなかった				
3	健やかな体	基本的生活習慣の確立	生徒・保護者への啓発活動の充実	起床・就寝など時間を守る態度は見についてきましたか	肯定的な回答は61%と前期と大きな変化はなかった	⇒	健康に対する意識が高まったことは、大きな前進であると考えられる。	⇒	遅刻しているような生徒も見かけなくなり、ずいぶんしっかりしてきたように思う。
		健康に対する意識の向上	委員会活動の活性化と防煙・薬物・非行など各教室の活用	生徒に健康を意識した態度が盛られますか	肯定的な回答は68%から81%へ向上				
4	独自の取組	小中一貫教育の推進	小中で継続した学習規律の推進 小中合同授業研修会の開催	小中連携主任による合同研修会の計画	小中が交流できる授業研究を年5回設定。	⇒	計画通りに研修会を実施できたが、さらに踏み込んだ連携が望まれる。	⇒	校門に設置してある掲示板も様子がわかって非常に良いと思う。いろんなことを地域にも発信してほしい。
		情報発信の充実	積極的なホームページの更新	中学校での様子は保護者の皆さんに伝わっていますか	肯定的な回答は71%と前期と大きな変化はなかった				

4 総括・次年度の課題

- ・獲得した知識を活用する力を身につけられるように授業改善のさらなる継続と、授業の目標とまとめ(振り返り)の整合性を研修していく必要である。
- ・現在の学校経営方針の改善につながるアンケート内容の再考や、今まで以上に保護者・地域への発信に工夫し、より知っていただく。
- ・生徒数、学級数の減少に伴い教職員の人数も減少するため、地域の方の力もお借りして、中学校だけでなく、地域と連携した取組を構築していく。